

導入マニュアル Web Wing WL RTR-5W

※本書では、簡単な動作・設定の流れを説明します。 本製品の詳しい機能説明は、付属のCD-ROM内の取扱説明書をご覧ください。

※本製品は、ネットワーク通信専用のデータロガーです。RS-232C、USB などの 通信インターフェイスは搭載しておりませんので、本製品を使用する際は、必ず ネットワークに接続してください。



株式会社 **ティアンド デイ**

〒 390-0852 長野県松本市島立 817-1 TEL:0263-40-0131 FAX:0263-40-3152

安全上のご注意 ※安全にお使いいただくために必ずお守りください。

お客様や他の人々への危害や財産への損壊を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために必ず お読みになり、内容を良く理解された上でご使用ください。

■使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らな いと使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと使用者が傷害 および 物的損害の発生が考えら れる内容を示しています。

絵記号の意味

\bigtriangleup	警告・注意を促す記号です。記号の中や近くに具体的な警告内容が書かれています。 (例: <u> </u>
\bigcirc	禁止行為を示す記号です。記号の中や近くに具体的な禁止内容が書かれています。 (例: 図水場での使用禁止)
	実行しなければならない行為を示す記号です。記号の中や近くに具体的な指示内容が書かれ ています。(例: 🕏 電源プラグをコンセントから抜く)



▲注意 ▲ 注意 ▲ かいていたいのでは、「「「「」」」 ● かいていたいのでは、「「」」 ● かいていたいのでは、「」」 ● かいていたいのでは、「」 ● かいていたいのでは、「」 ● かいていたいのでは、● かいていたいのでは、● かいのでは、● か

厳守 人体等の静電気で本製品の破損やデータを損失・破損の恐れがあります。

ケーブルの上に重量物を乗せたり、熱器具に触れたりしないでください。 感電および故障の原因になります。

禁止

本製品を次のような場所で使用・保管しないでください。

▶ 感電や火災の原因になったり、本製品やパソコンに悪影響をおよぼす恐

^{禁止} れがあります。

- ●直射日光の当たる場所 内部の温度があがり、火災や故障、変形の原因になります。
- ●強い磁界を発生する場所
- 故障の原因になります。
- ●漏水の危険がある場所

故障や感電の原因になります。

- ●振動が発生する場所
- 怪我・故障・破損・接触不良の原因になります。
- ●平らでない場所
- 転倒したり、落下して怪我や故障の原因になります。
- ●火気の周辺 または 熱気のこもる場所
- 故障や変形の原因になります。
- ●火煙・ほこり・ちりの多い場所
- 故障の原因になります。

```
▲電波法に関する注意事項
```

本((利 点:

本製品は、電波法に基づく特定小電力無線機器として技術基準適合証明 (利用に関してはお客様の免許申請等が不要)を受けています。必ず次の 点をお守りください。

●分解・改造をしないでください。分解・改造は法律で禁止されています。

●技術基準適合ラベルははがさないでください。ラベルのないものの使用は禁止されています。

●この製品は、日本国外での電波法には準じておりません。日本国内で ご使用ください。

This product is for the use only in japan.

薬品や有機ガス等により本製品等が腐食する恐れがあります。また、有害な物質が付着することにより人体に害をおよぼす恐れがありますので、薬品や有機ガス等の影響を受ける環境では使用しないでください。

厳守

厳守

Ŀ

厳守

温度差の激しい環境間を急に移動した場合、結露する恐れがあります。 本製品は周辺温度:0~60℃・湿度:20~80% RH 以下(結露しないところ)で使用してください。

汚れた場合は、アルコールを染み込ませた清潔な布で拭いてください。

本製品の故障・誤作動・不具合などによりシステムに発生した付随的障

害および本製品を用いたことによって生じた損害に対し、当社は一切責

本製品は一般の民生・産業用として使用されることを前提に設計されてい

ます。人命や危害に直接的 または 間接的に関わるシステムや医療機器な

ど、高い安全性が必要とされる用途にはお使いにならないでください。

また、無線LANカード使用時は、無線LANカードの仕様に従ってください。

AC アダプタやLAN ケーブルは、接触不良が起きないように確実に差し 込んでください。また、本体から抜くときは、必ずコネクタを持って抜 いてください。

接続ジャックには指や異物を入れないでください。

任を負いかねません。あらかじめご了承ください。

本製品は防水構造ではありません。

 \mathcal{O} 禁止

厳守

1. RTR-5W の準備

AC アダプタを接続する

※接触不良にならないように確実に差し込んでください。



② LAN ケーブルを接続する

●初期設定時は、パソコンと同一ローカルネットワーク または 同ドメインネットワークに接続 してください。

※接触不良にならないように確実に差し込んでください。



- ※ハブを使用せずにパソコンと直接接続して使用する場合は、クロス LAN ケーブルを使用して ください。(クロス LAN ケーブルは別途ご用意ください)
- ※パソコンに直接接続する場合、無線 LAN カードを使用する場合の接続方法は、CD-ROM 内の 取扱説明書(「ネットワーク接続」)を参照してください。

2.インストール

パソコンの動作環境

Microsoft Windows 7 32/64bit 日本語版 Microsoft Windows Vista 32bit 日本語版 Microsoft Windows XP 32bit (SP2 以降) 日本語版 Microsoft Windows 2000 日本語版

ブラウザ Internet Explorer 6.0(日本語版)以降

● Windows[®] は正常に起動しますか?

Windows が正常に起動しないと「RTR-5W for Windows」も正常にインストール または 起動できないことがあります。

- アプリケーションを終了してください。
 他のアプリケーションが起動している場合は、すべて終了させてください。
 ウィルスチェックプログラム等の常駐ソフトがありましたら、終了させてください。
- ※「RTR-5W for Windows」をインストールするパソコンでは、アドミニストレー タ(パソコンの管理者)の権限が必要です。
- Windows を起動します。
- (2) 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

しばらくすると「インストールプログラム」ウィンドウが開きます。

※自動的に「インストールプログラム」画面が開かない場合は、手動で CD-ROM ドライブを起 動してください。また、CD-ROM のフォルダ内が表示された場合、CD-ROM 内の "start. exe"をクリックしてください。



③「RTR-5W for Windows のインストール」を選択し、[実行]ボタンをクリッ クすると、インストールが開始します。

3. ネットワーク初期設定

▲注意

- ●ご購入直後の RTR-5W はすべて同じ IP アドレスが設定されています。IP アドレスの変更は1台づ つ接続して行ってください。同じ IP アドレスの機器を同一のネットワークに接続しないでください。
- ●この説明はローカルエリアネットワークの設定で、インターネットには接続できません。インター ネットに接続して使用する場合は、付属の CD-ROM 内の取扱説明書(「インターネットへの接続」) を参照してください。
- 「ネットワーク設定ユーティリティ」の「初期設定」タブをクリックし、[検索] ボタンをクリックします。

●クリック後、5 秒ほどで検索結果が表示されます。



※出荷時状態の RTR-5W は、IP アドレス: "192.168.1.200"、サブネットマスク: "255.255.0.0" と設定されています。

ットワークネフフ其月詰灸	定ネットワーク詳	希腊改定	
R-5Wの検索結 IPアドレ2	き果 サブネットマスク	MACTELZ	
92.168.1.200	255.255.0.0	00-0d-8b-00-00-d5	検索
			設定変更

【検索されない場合】

- ●パソコンと RTR-5W が正しく接続されているかチェックしてください。
- ●ネットワークケーブルの種類やハブの電源などをチェックしてください。
- ●ネットワーク環境によっては、パソコン側の IP アドレス・サブネットマスクなどのネットワーク設定を変更しないと検出できない場合があります。パソコン側のネットワーク設定の確認・変更方法は、付属の CD-ROM 内の取扱説明書『ネットワーク初期設定』を参照してください。

(2) IP アドレスとサブネットマスクを変更します。

1.検索結果のリストから設定する RTR-5Wの IP アドレス部分をクリックし、[設定変更]ボタン をクリックすると「ネットワーク設定」画面が表示されます。

※ IP アドレス部分をダブルクリックしても「ネットワーク設定」画面を表示できます。



2. お客様のネットワーク環境に合った IP アドレスとサブネットマスクを入力します。 例えば、お客様のパソコンの IP アドレスが "192.168.1.1"、サブネットマスクが

④途中、指示に従ってインストールを続けてください。インストールの詳細は

CD-ROM 内の取扱説明書を参照してください。

⑤ インストールが完了すると、Windowsの「スタート」メニューのプログラムに「RTR-5W for Windows」が登録されます。

「RTR-5W for Windows」は5種類のソフトウェアで構成されています。

■ RTR-5W for Windows

RTR-5W と RTR-51/52/53/RVR-52 間を無線で通信するための登録、記録設定、警報監視の設定や 記録データの取得などを行います。

■ネットワーク設定ユーティリティ ネットロータの部中を行います

ネットワークの設定を行います。

■温度・湿度グラフ

温度/湿度データを表示します。

■マルチスケールグラフ

電圧/パルス/温度/湿度データを表示します。

■イベントビューアー

RVR-52 のイベント時刻記録で記録したデータを表示します。

"255.255.255.0" の場合、RTR-5W の IP アドレスを "192.168.1.10" と設定します。 ※不明の場合は、社内 LAN のネットワーク管理者の方にお聞きください。



3. 入力後、ログイン ID とパスワードを入力します。

※出荷時状態の RTR-5W は、ログイン ID: "wsc-user"、パスワード: "wsc-passwd"と設定されています。ログインIDとパスワードの変更は「ネットワーク詳細設定」で行ってください。

4. 入力に誤りがないか確認してから [送信]ボタンをクリックすると、送信完了のメッセージが表示されます。

[OK] ボタンをクリックすると、設定が完了します。

※設定後に RTR-5W は自動的に再起動します。再起動中は [検索] ボタンをクリックしても検索されません。(再起動には 30 秒ほどかかります。)

4. RTR-5W の時刻設定

RTR-5Wの時刻が正確でないと、警報が発生した時の時刻、Web ビューアーでの時刻が 違ってしまいます。ご使用前に正しく設定してください。

RTR-5W for Windows では直接時刻を入力し設定しますが、RTR-5W を再起動すると時 刻が初期化されてしまいます。SNTP サーバを設定すると再起動時に時刻を合わせるこ とができます。

- 例)SNTP サーバを設定する
- 「ネットワーク設定ユーティリティ」を起動し、「ネットワーク詳細設定」タ ブをクリックし、設定値受信を行います。

(2)[設定変更]ボタンをクリックし、ネットワーク詳細設定画面を表示します。

(3)「SNTP 設定」の "ON" にチェックし、設定します。



- (4) 設定後、設定値の送信先の情報を入力し、[設定値の送信]ボタンをクリックします。
- (5)「再起動しますか?」というメッセージが表示され、[はい]ボタンをクリッ クすると、通信機能の再起動が行われます。

(6) 再起動が終了すると、設定が完了します。

5. 子機登録

(1) 設置場所を作成する

- **1.**「RTR-5W for Windows」を起動します。
- 2.「登録・管理」メニューより「設置場所 (RTR-5W) 作成」を選択すると、設置場所名入力画面 が表示されます。

※設置場所名には、スペース、「¥/:,;*?"<>|&」は使用できません。



3. 設置場所名を入力し、[OK] ボタンをクリックすると、管理ツリーに設置場所が作成されます。



4. 設置場所アイコンをクリックし、「登録・管理」メニューより「設置場所(RTR-5W)のプロパティ」を選択し、ネットワーク設定ユーティリティで設定した IP アドレスを入力します。
 ※設置場所アイコン上でマウスの右ボタンをクリックすると、メニューが表示され、「設置場所(RTR-5W)のプロパティ」を選択すると、「設置場所(RTR-5W)のプロパティ」画面が表示されます。



- (2) グループを作成する
 - 「登録・管理」メニューより「グループ作成」を選択すると、グループ名入力画面が表示されます。

※グループ名には、全角、スペース、「¥/:,;*?"<>|&」は使用できません。(半角8文字まで)



2. グループ名を入力し、[OK] ボタンをクリックすると、管理ツリーの設置場所の下にグループ が作成されます。



- グループアイコンをクリックし、「登録・管理」メニューより「グループのプロパティ」を 選択し、指定したグループで使用する通信周波数チャンネルを指定します。
 - ※「グループ」アイコン上でマウスの右ボタンをクリックすると、メニューが表示され、「グ ループのプロパティ」を選択すると、「グループのプロパティ」設定画面が表示されます。
 - ●通信周波数チャンネルは、一度設定すると変更ができません。
 - ●異なるグループの設置場所が隣接していて、通信が同時に行われる可能性がある場合は、それらのグループの通信周波数チャンネルが異なるように設定してください。同じ周波数チャンネルのグループが同時に通信を行うと、無線通信が失敗することがあります。



4. [OK] ボタンをクリックすると、グループの設定が完了します。

3 子機登録をする

- **1.** RTR-5W にデータロガーの背面を上にして載せます。
- 2. 管理ツリーより登録先のグループを指定し、「登録・管理」メニューより「子機 (RTR-5, RVR-5) 登録」を選択すると、子機登録画面が表示されます。

※グループアイコン上でマウスの右ボタンをクリックすると、メニューが表示され、「子機 登録」を選択すると、「子機登録」画面が表示されます。



- 子機名を入力し、[登録]ボタンをクリックすると、設定が完了します。
 ※子機名には、全角、スペース、「¥/:,;*?^(<) & は使用できません。(半角8文字まで)
 - RVR-52 をご使用の場合は、[RVR-52 測定モード] ボタンをクリックし、測定モードを設



[ブラウザ表示設定]

※必要に応じて、「ブラウザ表示設定」を行ってください。

●ブラウザからのアクセスを可能にする

ブラウザでのアクセス許可/禁止の設定ができます。

●データ推移グラフ用のデータ取得間隔< 選択値:なし,15,20,30分1,2,3,6,12,24時間 > ブラウザで現在値モニター・簡易グラフを表示する際のデータ取得間隔を設定できます。

※アクセス方法

ダイヤルアップで接続する場合のみ、「ダイヤルアップ」を選択してください。それ以外は 「LAN」(インターネット経由含む)を選択してください。

5. 入力後、[設定]ボタンをクリックするとアクセス設定欄に入力した RTR-5W に送信され、 設置場所の設定が完了します。 続けて複数の子機を登録する場合は、1.~3.の手順を繰り返してください。

④ 登録情報を RTR-5W に送信する

1.管理ツリーより設置場所を指定し、「設定」メニューより「グループ・子機情報送信」を選 択します。



2. [送信] ボタンをクリックすると、登録した内容が RTR-5W に送信され、設定が完了します。 ※設定を変更するたびに④の動作は行ってください。

6. 子機を設置する

電送距離は障害物のない見通しの良い直線距離で約 100m です。RTR-5W と子機の間が 100m 以内で、安定した無線通信が行える場所に子機を設置してください。



7. 無線通信テスト

各子機の現在データを取得し、RTR-5Wと子機間の無線通信が可能か確認します。

(1) 子機を実際に測定する場所に設定します。

② 管理ツリーより設置した子機を指定し、「データ」メニューより「現在データ取得」を選択します。

※指定した子機アイコン上でマウスの右ボタンをクリックするとメニューが表示され、「現在 データ取得」を選択すると、「現在データ取得」画面が表示されます。



(3) [取得] ボタンをクリックすると、子機と通信を開始し、現在値が表示され ます。

現在値が表示されない場合は、子機の場所を移動し、もう一度現在データを取 得してみてください。

8. 記録開始

▲注意

パソコンの時刻が正しくないと予約スタート時刻が違ってしまいます。記録開始前に正しいか確認 してください。

①「RTR-5W for Windows」を起動します。

- ② 管理ツリーより記録設定を行う子機を指定し、「設定」メニューより「記録 開始・停止」を選択します。
- ③ 記録条件の設定をします。

9. 記録データ吸い上げ

▲注意

パソコンの時刻が正しくないと吸い上げた記録データの時刻が違ってしまいます。吸い上げ前に正 しいか確認してください。

「無線通信」と「光通信」の2種類の通信方法で記録データの吸い上げができます。

- 例)無線通信で吸い上げ
- 「RTR-5W for Windows」を起動します。
- (2)管理ツリーより吸い上げを行う子機を指定し、「データ」メニューより「記録データ吸い上げ」を選択します。



- ③ 吸い上げ方法を指定します。
- ④ 保存先を指定する場合は、[ファイル名指定]ボタンをクリックし、保存先 を設定してください。
- (5)[吸い上げ]ボタンをクリックすると、吸い上げを開始します。

吸い上げ終了後、リストから子機を選択し[グラフ開く]ボタンをクリック すると、グラフが表示されます。

10. 現在値モニター表示 (ブラウザからのアクセス)

- ① Internet Explorer を起動します。
- (2) アドレス部分に「ネットワーク設定ユーティリティ」で設定した IP アドレス を http://から始まる URL 形式で入力し、[Enter] キーを押すと、RTR-5W Web ビューアーが表示されます。

以降、初期設定済みの RTR-5W を表示したい場合も同様に入力し、[Enter] キーを押 すと、RTR-5W Web ビューアーが表示されます。



【表示されない場合】

IP アドレス・サブネットマスクが正しいか確認し、「3. ネットワーク初期設定」をやり直してく



④[記録開始]ボタンをクリックすると、設定した内容を RTR-5W 経由で子機 へ送信し、設定が完了します。 ださい。

③ RTR-5W Web ビューアーが表示されると、自動的に RTR-5W に登録してあ る子機の現在値モニターが表示されます。

※現在値モニターは、RTR-5W が「RTR-5W for Windows」の「設置場所のプロパティ」で設定 したデータ取得間隔毎に子機のデータを収集したものを表示しています。最新の現在値を表示 したい場合は、[現在値取得]ボタンをクリックしてください。

